

がん全ゲノム解析等連絡調整会議 検討スケジュール（案）

がん全ゲノム解析等連絡調整会議	資料
令和2年10月27日	1

項目（担当WG等）	主な検討内容（※1）	報告時期	第2回（10月27日）	第3回（12月）	第4回（2～3月）
			対応方針案の協議 （※2）	対応方針案の協議 （※2）	対応方針案 とりまとめ
1. 全ゲノム本格解析の実行・体制整備に向けての検討（がん全ゲノム体制班）	・全体の方向性の方針決定、役割分担の明確化	・2020年9月	○		○
	・各WGの進捗管理、WG間の調整	・継続的検討	（適宜実施）		
2. 効率的かつ統一的なシーケンスや解析方法等についての検討（バイオバンクWG）	・【臨床情報】臨床情報の内容、収集方法	・2020年12月	○		○
	・【臨床情報】臨床情報の収集における現場負担軽減策の検討	・継続的検討		○	○
	・【検体】検体の処理・収集・保管等のワークフローを確立する	・2021年3月		○	○
3. 効率的かつ統一的なシーケンスや解析方法等についての検討（解析WG）	・シーケンス等実施機関の在り方の検討	・2020年12月	○		○
	・収集したデータの管理の在り方の検討	・2020年12月	○		○
	・解析のためのコンピューティングリソースの在り方の検討	・2020年12月	○		○
	・全ゲノムデータ等の網羅的解析のための人工知能の活用	・継続的検討		○	○
4. データを共有・活用するための考え方、インフラ等についての検討（データ共有WG）	・データ等の管理・運営体制の在り方について検討	・2020年12月	○		○
	・データの二次利活用の制度を整備、構築する	・2021年3月		○	○
	・産学連携体制・情報共有体制の構築に向けた検討	・2021年3月		○	○
5. 倫理面や幅広い利活用を可能とするためのICのあり方等についての検討（ELSI WG）	・新薬開発への活用や将来の追加解析に耐えうる包括的な同意取得を統一化	・2020年12月	○		○
	・患者等へのリコンタクトも可能とする仕組みの構築に向けた検討	・2020年12月	○		○
	・過去に取得された同意について、統一化された同意との同等性確認	・2021年3月		○	○
	・知的財産等の考え方の整理	・2021年3月		○	○
	・治療に有用な情報等の患者や家族への丁寧な説明等のガイダンスを策定	・2021年3月		○	○
	・ELSIに必要な法制度の検討、相談支援体制の整備に向けた検討	・2021年3月		○	○

（※1）第1回連絡調整会議で提示した検討内容。報告時期が2020年12月である項目については第2回、2021年3月である項目については第3回で協議を行うことを基本とする。

（※2）必要に応じて、次回も対応案の検討を行う。